

住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー
補助金交付申請書(兼実績報告書)類等チェックシート

申請者氏名	北九 太郎
-------	-------

申請者記入欄: 該当する場合は「レ」印、該当しない場合は「/」印をご記入ください。

提出書類(A4サイズにまとめて、1部提出してください。)		申請者 記入欄	市 記入欄
●	① 住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー 補助金交付申請書(兼実績報告書)類等チェックシート【本シート】	レ	
●	② 住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー 補助金交付申請書(兼実績報告書)【様式第22号】	レ	
●	③ 世帯全員の住民票の写し (本籍の記載のないもの、続柄・世帯主欄は省略不可、コピー不可) ⇒転入又は転居後の居住地のものを提出してください。	レ	
△	④ 親世帯の住民票の写し(続柄・世帯主欄は省略不可、コピー不可) ⇒申請区分(※3)が「2人以上世帯」(【同居近居割増】の認定者のみ)又は「50歳未満 で同居近居」で、「近居」の場合は提出してください。	/	
△	⑤ 戸籍謄本の写し(コピー不可) ⇒申請区分が「2人以上世帯」(【同居近居割増】の認定者のみ)又は「50歳未満で同居 近居」の場合は提出してください。親世帯と同居し、住民票で親子関係を証明するこ とができる場合は必要ありません。	/	
△	⑥ 申請者の納税証明書「市税に滞納がないことの証明書」(コピー不可) ⇒転入又は転居後に発行されたものを提出してください。 ⇒認定申請時に市内に居住していた方は必ず提出してください。過去に市内に居住履歴 がない方は必要ありません。	レ	
●	⑦ 住宅の譲渡契約書又は建設工事請負契約書の写し(※4)	レ	
●	⑧ 土地の売買契約書の写し(※4) ⇒親族や個人所有の土地の場合などで契約書がない場合は、地主の承諾書、印鑑証 明、登記簿等を提出してください。	レ	
●	⑨ 住宅の配置図(敷地面積と建物の配置がわかるもの)及び各階平面図	レ	
●	⑩ 住宅の竣工写真(建物全体がわかるもの)	レ	
● ※5	⑪ 住宅の条件を証明するもの(新築住宅) ※次のいずれかに☑ <input type="checkbox"/> 住宅性能表示制度による建設住宅性能評価書の写し <input type="checkbox"/> 【フラット35】Sの適合証明書の写し <input type="checkbox"/> 建築物総合環境性能評価システム(CASBEE)の評価シートの写し(北九州市に届 出済のもの) <input type="checkbox"/> 長期優良住宅認定通知書の写し	/	
	⑫ 住宅の条件を証明するもの(中古住宅) ※次の全てに☑ <input checked="" type="checkbox"/> インスペクション(住宅診断)を行ったことが確認できる書類(報告書 等) ⇒⑪のいずれかの書類を提出する場合は必要ありません。⑪に☑してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 新耐震基準を満たす住宅であることが確認できる書類(確認済証、検査済証 等) ⇒手続1で既に提出済みの場合は必要ありません。☑のみしてください。	レ	
●	⑬ 住むなら北九州 定住・移住推進事業に係る誓約書【様式第6号】	レ	
●	⑭ 住むなら北九州 定住・移住推進事業(定住・移住促進支援メニュー)に係るアンケート	レ	
●	⑮ 他の補助制度と併用しない旨の確認書	レ	

※1 提出書類が揃っていないと、申請を受け付けることができませんので、ご注意ください。

※2 提出書類の●印は必須、△印は該当する場合に提出してください。

※3 申請区分とは、②補助金交付申請書(兼実績報告書)【様式第22号】の「申請区分」を指します。

※4 マンション等で「不動産売買契約書」等となっている場合は、⑦⑧両方にチェックを入れてください。

※5 新築住宅の場合は⑪、中古住宅の場合は⑫が必須になります。

【住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー】
様式第22号（第28条関係）

交付申請する日の日付を記入してください。

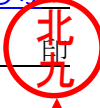
令和〇〇年〇〇月〇〇日

北九州市長 様

転入又は転居後の申請者の住所、氏名、電話番号を記入してください。

日中つながりやすい電話番号を記入してください。

申請者 (〒〇〇〇-〇〇〇〇)
住所 北九州市小倉北区内〇番〇-〇〇〇号
氏名 北九 太郎
電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇



住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー補助金交付申請書（兼実績報告書）

認定申請書で使用した印鑑を押してください。（シャチハタ印は不可です。）

住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー補助金交付要綱（以下「要綱」とい）により、下記のとおり申請をします。なお、この申請書の記載事項について、事実と相違ないこと及び申請資格を満たすことを誓約するとともに、資格確認のため必要な官公庁への照会を行うことについて承諾します。

記

	(フリガナ)	キキョウ タロウ	性別	男・女	生年 月日	S・H 〇〇年〇〇月〇〇日
	申請者氏名	北九 太郎				
申請者について	申請区分 (該当番号に○印)	1 世帯人員2人以上の世帯 (2人以上世帯) <input type="checkbox"/> 【同居近居割増】※当該認定を受けた申請者のみチェック				
		2 申請者が50歳未満で親と同居又は近居のために転入する世帯人員1人の世帯 (50歳未満で同居近居)				
		3 申請者が50歳以上で自己実現のために転入する世帯人員1人の世帯 (50歳以上で自己実現)				
		4 申請者が39歳以下の世帯人員2人以上の世帯 (39歳以下で市外勤務) ※夫婦共又は夫婦どちらかが、市内に居住しかつ市外へ勤務				
現在の勤務先	勤務先名: 株式会社〇〇〇〇 【所在地: 北九州市〇〇〇区××〇丁目〇番〇号】					
市外居住年数	〇年 〇ヶ月 ※認定申請時の年数を記入					
対象となる世帯人員数(a)	3人					
転入又は転居先の住宅について	転入又は転居先の良質な住宅 (該当番号に○印)	1 新築 2 既に建築された住宅 (中古住宅)				
		1 戸建て 2 共同住宅				
		1 建設住宅性能評価書の交付を受けている住宅 2 【フラット35】Sの適合証明書の交付を受けている住宅 3 建築物総合環境性能評価システム (CASBEE) による評価結果が「B+ (よい)」以上である住宅 4 長期優良住宅認定通知書の交付を受けている住宅 5 インスペクション (住宅診断) を実				
		1 建設住宅性能評価書の交付を受けている住宅 2 【フラット35】Sの適合証明書の交付を受けている住宅 3 建築物総合環境性能評価システム (CASBEE) による評価結果が「B+ (よい)」以上である住宅 4 長期優良住宅認定通知書の交付を受けている住宅 5 インスペクション (住宅診断) を実				
転入又は転居先の住宅の所在地 (地名地番)	北九州市 <u>小倉北 区城内〇番〇</u> ← 住居表示ではなく地名地番で記入してください。 【住宅の名称 (共同住宅の場合): 〇〇〇レジデンス小倉〇〇〇号】					
親世帯の住宅の所在地	北九州市 区 ※申請区分が1又は2で「近居」の場合に記入					
転入又は転居年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日 ※届出年月日ではないので注意のこと					
補助金交付申請額	補助金※ ¹ (a + 1) × 150,000円					450,000円
	補助金※ ² (a) × 150,000円					
補助金交付決定額						※この欄は記入しないで下さい。 円

【住むなら北九州 定住・移住推進事業】
様式第6号（第8条・第18条・第28条関係）

住むなら北九州 定住・移住推進事業に係る誓約書

住むなら北九州 定住・移住推進事業補助金交付要綱（以下「要綱」という。）第4条第1項第3号、第14条第1項第3号又は第24条第1項第3号の規定により、転入又は転居してから2年以上継続して北九州市に定住することを誓約します。

なお、転入又は転居してから2年未満で北九州市外へ転出した場合、要綱第12条、第22条及び第32条の規定により補助金の交付決定を取り消されたとしても異議を申しません。

交付申請をする日の日付を記入してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

北九州市長 様

申請者 (〒〇〇〇-〇〇〇〇)

住所 北九州市小倉北区城内〇番〇-〇〇〇号

氏名 北九 太郎

北
印

認定申請書で使用した印鑑を押してください。（シャチハタ印は不可です）。